

2024 年度 高温ガス炉プラント研究会

第 6 回運営会議

議事録

高温ガス炉プラント研究会事務局

(株)桜門イノベーションリサーチ

1. 日時 : 2024 年 12 月 17 日 (月) 15:00~16:00

2. 形態 : オンライン会議 (ZOOM)

3. 運営会議メンバー (順不同・敬称略)

会 長 : 岡本 孝司 (東京大学)

会長代理 : 山本 一彦 (学術著作権協会)

会 員 : 諸菱 亮太 (大林組)、小林 智弘 (鹿島建設)、森 由佳 (清水建設)、
持丸 雅典 (東芝エネルギーシステムズ)、石垣 嘉信 (富士電機)、
谷平 正典 (三菱重工業)、濱本 真平 (Blossom Energy)

T A : 都筑 和泰 (エネルギー総合工学研究所) / 調査担当 西村 洋亮 (東京大学)

事務局 : 石塚 冬樹 (桜門イノベーションリサーチ)

4. 配付資料

運営 6-0 2024 年度 高温ガス炉プラント研究会 第 6 回運営会議 議事次第

運営 6-1 第 19 回定期講演会準備状況

参考資料 2024 年度 第 5 回運営会議 議事録

5. 議事概要

(1) 岡本会長あいさつ

- ・プラント研究会は今年度も進展し、1月の講演会を迎えようとしている。
- ・先日の COP29 では原子力が見直され、高温ガス炉は水素との関係もあってポジティブに捉えられている。アメリカは3倍にすると宣言し、議会もサポーターティブと思う。
- ・日本ではエネ基の改定があるが、文言は大きくは変わらないと思う。電力会社は大型炉を中心に、敦賀3・4号機や東電東通りを進めると思うが、高温ガス炉も JAEA、三菱重工を中心に進められる。
- ・立地が極めて重要で関連の動きは増えているものの、国内でのハードルは高い。イギリスは政権交代後も着実に進行しているようで、日本国内も脱炭素の流れの中で動きが出てくると思われる。今後数年が山場と思う。
- ・プラント研究会はいろいろ提言をしてきたが、これからも国の動き、イギリスの動き、JAEA の動き、三菱重工の動きなどを注目していきたい。まずはイギリスでプラントを作ってそれから国内という戦略のもと、まずはプラントを作らないと意味がない。それに向けた活動を進めていきたい。
- ・本日の会議は1月の講演会がメインで、活発な議論をお願いしたい。

(2) 国内外動向調査の状況（都筑 TA）

【説明】

- ・国内外動向調査は当初、原子力学会2回と国際会議2回ということで、国際1件目の ICONE は報告済み、2件目は JAEA からの紹介で、HTR2024（10月、北京）を予定していたが、JAEA からの参加者はなく、予稿の入試が手詰まっている。
- ・他を探したが国際会議の2件目は見通しが立っておらず、適切な会議があれば紹介したきたい。NUTHOS2024 は予稿が出てないようで時期的に難しいそう、NURETH は今年はない。

【質疑応答】

- ・幅が非常に広いが、ANS はどうか。三輪先生が参加している。予稿入手可否を西村さんから三輪先生に確認してほしい。
- ・確認する。可ならそれでいくし、不可なら2件目は断念せざるを得ない。
→（意見なく同意）

(3) 第19回定期講演会準備状況（運営6-1、事務局）

- ・文科省、エネ庁の講演者は下記とし、事務局がコンタクトし詳細を調整する。これで講演者は確定。
文部科学省研究開発局 原子力課長 有林浩二
経済産業省資源エネルギー庁 瀧桐基皓
- ・大学の先生の講演順は、藤本先生のリモート講演を最初とし、ついで対面にて後藤先生、加藤先生とする。

- ・ 藤本先生の番で演台をリモート用 PC に差し替え、終わったら席に戻す。藤本先生の発言はチャットでしていただき、森会員がマイクで会場に伝えてもらう。この手順で藤本先生の了解をいただいた。
- ・ 講演会参加者は最終的に例年並みの 80～90 名と予想している。講演会後の情報交流会参加者は、当初予想の 30 名を大幅に上回り、50 名前後になりそう。
- ・ 情報交流会の形式は、去年は着席ビュフェとしたが、現在はビュフェの場合は立食とされている。料理が中央テーブルで、壁際に椅子が並ぶ形になる。
- ・ 当日は何時に集合すればよいか。
→（事務局）会場には 13 時にならないと入れないので、それまでに参集願いたい。開場まで 15 分、開演まで 30 分しかないので、準備のご協力よろしくお願いします。
リモート設定は藤本先生が最初から参加されるかはわからないが、準備よろしくお願いします。
- （森会員）藤本先生とは事前に Teams の接続確認を行う予定。
- ・ 電気工業会の 2 人の出身元は。
→ 日立と三菱重工が各 1 名のはず。
- ・ 井戸田氏主催の中国視察会はどうなっているか。
→ 3 月半ば実行で調整中とのこと。
- ・ 司会を行う際、特に発言すべきことは。
→ 本研究会紹介資料を事前に参加者に配付するので、それに触れて活発に活動している旨、伝えていただきたい。
- ・ 講演会参加者の企業内取りまとめをしていただいている会員の方は、12 月 27 日までをお願いします。
- ・ 講演資料の締切はいつか。
→ 事後配布にするので講演会後で可。事前に提出いただいた場合は講演用 PC に入れておき、USB メモリで持参やご自分の PC に接続替えしていただいてもいい。

6. 今後のスケジュール

- ・ 第 19 回定期講演会 2025 年 1 月 20 日（月）午後 山上会館
- ・ 第 7 回運営会議（最終）2025 年 2 月 25 日（火）13:00～14:30、オンライン

ー以上ー